

森林病虫害等防除事業

マツノマダラカミキリ発生予察事業

辻井 貴弘

2000年2月10日に伊勢市東豊浜町、2000年2月17日に三重郡菰野町から、マツノマダラカミキリの寄生木を採取し、構内の網室に搬入した。採取地の状況は表-1のとおりである。構内でのマツノマダラカミキリ幼虫の生育状況を把握するため、割材調査を成虫が脱出するまで行った。成虫の脱出調査は7月中旬まで実施し、脱出状況は表-2のとおりであった。

表-1 採取場所の概況

場 所	標高(m)	方 位	樹 種	林齡(年生)	疎密度(本/ha)
三重郡菰野町千草	100	—	アカマツ	32	1,500
伊勢市東豊浜町	1	—	クロマツ	17	2,500

表-2 マツノマダラカミキリの発育状況と脱出状況

調査地	蛹化初認	50%蛹化	脱出初認	5%脱出	10%脱出	50%脱出	脱出終了日
菰野町	5/14	5/24	6/12	6/12	6/14	6/22	7/12
伊勢市	5/25	5/30	6/6	6/9	6/13	6/19	7/12

成虫脱出数 菰野町：28頭， 伊勢市：63頭